Ｑ１．教育コースと普通コースの選択は、いつ希望するのですか？

Ａ１　・合格通知書とともに配付される「コース選択の希望調査」で、希望のコースに丸を打ち、合格者オリエンテーション当日に提出します。

Ｑ２．コースはどのように決定するのですか？

Ａ２　・「コース選択の希望調査」に基づいて、合格者の所属コースを決定します。

・希望者数が教育コースの定員を上回った場合には、総合的に判断し、教育コース所属の生徒を選抜します。なお、教育コース希望が叶わなかった場合は、普通コースの所属となります。

Q3．コースの発表はいつですか？

Ａ3　・入学式の日に連絡します。

・入学式終了後、教育コースの生徒、保護者には、お伝えししたいことがありますので、少しお残りいただきます。

Ｑ４．教育コースの募集定員は何人ですか？

Ａ４　・定員は 20 人です。

Ｑ５．教育コースは３年間、同じクラスですか？

Ａ５　・教育コースは２クラス以上に分け、普通コースとの交流を図ります。

・2 年生から文型と理型に分かれ、普通コースの文型と理型との交流を図ります。

Ｑ６．教育コースを担当する担任の先生はいますか？

Ａ６　・います。

教育コースの生徒と普通コースの生徒が一緒になって１つのクラスを作り、授業や学校行事などに一緒に参加します。そして、他の普通コースのクラスと同じようにホームルーム担任と副担任がつきます。さらに、教育コースには各学年に、教育コースを専属で担当する担任（学年主任が担当）がつきます。

・つまり、教育コースは「３担任制」となるので、きめ細かく生徒をサポートできます。

Ｑ７．教育コースの授業は、普通コースと全く別の授業を受けるのですか？

Ａ７　・教育コースは普通科の中のコースなので、ほとんどの授業は普通コースと同じで、普通コースの生徒と一緒に同じ授業を受けます。

・具体的には、３年間で、教育文型コースでは 99 単位中８５単位が、教育理型コースでは 99 単位中 ８８単位が、普通コースと全く同じ授業です。

・教育コース単独の授業（３年間で４単位）としては、体験実習や大学の先生による講義などで教育について学びます。

また、英語・数学で少人数による教育コース独自の授業（３年間で教育文系コースは１０単位、教育理系コースは７単位）を行います。

Ｑ８．体験実習などがありますが、部活動はできますか？

Ａ８　・実習などは部活動と両立できるように設定しますので、部活動に大きな影響はありません。

Ｑ９．入学後に、教育コースから普通コースに変わることはできますか？

Ａ９　・基本的に変更できません。ただし、進級する際に、一定の条件が整った場合、変更を認めることもあります。

Ｑ１０．教育コースに入ったら、必ず教育系大学を受験しなければいけないのですか？

Ａ１０　・必ずしもそうではありません。
教員に限らず、教育コースで学ぶことで地域・世界・未来を意識した生徒を育てることを目指しています。したがって、この教育コースの学びは、教師にならなくてもそれぞれの進路にプラスに働くと考えられます。

Ｑ１１．海外教育視察は、必ず行かなければならないのですか？

Ａ１１　・教育コースの授業（教育探究Ⅰ）として行う視察のため、特別の事情がない限り、全員参加となります。

Ｑ１２．オーストラリアへはいつ行くのですか？

Ａ１２　・２年生の３月上旬に実施しています。
・６泊８日の日程です。
・ただし、国際情勢の変化などにより、行き先や時期を変更する場合もあります。

Ｑ１３．オーストラリア教育視察はどうなりますか？

Ａ１３　・教育コース開設以来、コロナ禍のため実施を見送っていましたが、令和４年度には期間を短縮して実施することができました。

・令和５年度以降は、本来の日程での実施を目指します。

Ｑ１４．費用はどれくらいかかりますか？

Ａ１４　・授業料等は普通コースと全く同じですが、これとは別に海外教育視察の費用として、毎月 13,000 円程度の積み立てを計画しています。

（１・２年次のみ。３年生は積み立てなしの予定。）